

各支部・関係団体の長 様

青森県剣道連盟

会長 三上 順一

(公印省略)

第72回青森県春季剣道選手権大会兼

第18回男女別年齢別剣道優勝大会の開催について (案内)

標記大会を開催しますので管下関係者の皆様にご周知くださるようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年5月24日(土) 8時開館、8時30分受付、9時30分開会
- 2 場 所 青森市総合体育館<カクヒログループスーパーアリーナ>(青森市浦町橋本335-17)
- 3 種 目 (1) 団体戦 1チーム(男女混合編成可) 監督1名、選手5名、補員2名とする。
※4名で出場する場合は、次鋒を欠員とし、
3名で出場する場合は次鋒と副将を欠員とする。
1団体2チームまで出場できる。
(2) 個人戦 令和7年4月1日を年齢基準とする男女別・年齢別で行う。
男子 ①25歳未満の部 ②35歳未満の部 ③45歳未満の部
④55歳未満の部 ⑤55歳以上の部
女子 ①30歳未満の部 ②40歳未満の部 ③40歳以上の部
- 4 参加資格・所属県・年齢基準
(1) 個人戦出場者は、年齢基準、県内の居住地又は勤務地、ふるさと制度適用等の条件を満たした青森県剣道連盟の支部に登録している者であること。
(2) 個人戦男子
①25歳未満の部 2000年4月2日以降～2007年4月1日までに生まれた者
②35歳未満の部 1990年4月2日以降～2000年4月1日までに生まれた者
③45歳未満の部 1980年4月2日以降～1990年4月1日までに生まれた者
④55歳未満の部 1970年4月2日以降～1980年4月1日までに生まれた者
⑤55歳以上の部 1970年4月1日以前に生まれた者
(3) 個人戦女子
①30歳未満の部 1995年4月2日以降～2007年4月1日までに生まれた者
②40歳未満の部 1985年4月2日以降～1995年4月1日までに生まれた者
③40歳以上の部 1985年4月1日以前に生まれた者

5 試合方法

- (1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則及び同細則、並びに運営要領の手引きによる。
- (2) 団体戦は、4分3本勝負、引き分けとし、①勝者数、②取得総本数の順で勝敗を決する。
勝者数も取得総本数も同数の時は、代表者一人による4分1本勝負、延長戦は3分ずつ区切り勝敗が決するまで行う。なお、捕員と交代後は、その後の団体戦には出場できない。
- (3) 個人戦は、5分3本勝負、勝敗が決しない場合は延長戦、1本勝負を3分ずつ区切り勝敗が決するまで行う。

6 参加料・申し込み

- (1) 団体戦 1チーム 1万円
申し込みと同時に、県剣道連盟口座へ、**チーム名**で、振り込むこと。
「青森みちのく銀行 観光通支店 普通預金 1186049」
青森県剣道連盟 会計 古川信子
- (2) 個人戦 1人 3千円 当日受付で徴収する。
- (3) 申し込み 5月12日(月)までに県剣連事務局へ、郵送かメールで申し込むこと。
〒038-0059 青森市油川字中道19-6 鶴谷直樹 宛
メール aomori-kenkendo@gmail.ne.jp

7 その他

- (1) 試合順序は、個人戦を先に行い、その後、団体戦を行う。
- (2) 前年度の優勝者は、優勝杯に優勝リボンをつけて、当日朝、返還すること。
- (3) 剣道具・竹刀
監督は、「剣道用具確認証」を計量・検査係に提出すること。
 - ①竹刀検量を受けること。特に、先革・ちくとう部分の計測、中結いを点検しておくこと。
 - ②面は肩関節を保護する長さであること。面紐の長さは40センチ以下であること。
 - ③小手は前腕部の2分の1以上を保護する長さであること。えぐりは2.5センチ以下であること。
 - ④剣道着は肘関節を保護する長さであること。
- (4) スポーツ障害保険等への加入など、安全対策を講じること。
- (5) 試合者は、鼻と口を覆う面マスクまたは口元を覆うマウスシールドを着用すること。

8 東北総合スポーツ大会・国民スポーツ大会選手の選出方法について

令和7年度は、青森県春季剣道選手権大会男女別年齢別各部門の上位者及び強化指定選手の中から各部門数名を選抜し、選考会を行うとともに県内における強化訓練や総合強化、また、県外遠征等での試合及び稽古内容を参考に、国民スポーツ青森大会準備委員会成年男女強化委員会で協議し、同準備委員会実行委員長、強化委員長、副委員長、男女別強化主任、副主任が、スーパーバイザーの意見を参考に常任理事会の承認を受け県剣道連盟会長が指名した者を青森県代表選手候補者とする。

また、代表選手の中に、日本スポーツ協会が定める国民スポーツ大会監督権を有する者が1名存在しなければならないことから、大将または副将に監督権を有する候補者を青森県代表選手とする。

なお、代表選手候補者に選考された者であっても、参加を指定された遠征を含む強化錬成稽古会に十分に参加できず、強化不十分と判断された場合は、代表選手候補者を散り消すこともあり得る。

第18回男女別年齢別剣道優勝大会申込書

申込期日 令和7年5月 日

性別	年齢区分	年齢	生 年 月 日	スポーツ指導員資格 (JASPO 白いカードの裏)
男	<input type="checkbox"/> _____歳未満の部	歳	西暦	有効期限
女	<input type="checkbox"/> _____歳以上の部		_____年 _____月 _____日	登録番号 (7桁)
			生まれ	
称号 段位	ふりがな 氏 名		職 業・勤務先 学校名・学 年	
____士 ____段				
携帯電話番号				
メールアドレス				

第18回男女別年齢別剣道優勝大会申込書

申込期日 令和7年5月 日

性別	年齢区分	年齢	生 年 月 日	スポーツ指導員資格 (JASPO 白いカードの裏)
男	<input type="checkbox"/> _____歳未満の部	歳	西暦	有効期限
女	<input type="checkbox"/> _____歳以上の部		_____年 _____月 _____日	登録番号 (7桁)
			生まれ	
称号 段位	ふりがな 氏 名		職 業・勤務先 学校名・学 年	
____士 ____段				
携帯電話番号				
メールアドレス				

第 7 2 回青森県春季剣道選手権大会団体戦申込書

申込期日 令和 7年 5月 日

申込責任者 _____

連絡先 _____

団体名 チーム名				
順位	称号・段位	ふりがな 氏 名	年齢 (5月24日基準)	性別
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
副将				
大将				
捕員				

団体名 チーム名				
順位	称号・段位	ふりがな 氏 名	年齢 (5月24日基準)	性別
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
副将				
大将				
捕員				